第 23 回（令和 6 年度第 8 回）タウンミーティングの概要

１　団体名　成田校区連絡会
　　代表者　会長　廣島　茂

２　日程等
（１）開催日　令和 7 年 2 月 1 日（土）
（２）会　場　成田公民館
（３）テーマ　熊谷創生　～熊谷、成田の発展、安心の暮らしについて～

３　意見交換の概要
※ [　　] 内はミーティング終了後、所管課で補足したものです。

市民　昨年 3 月に市道 106 号線の両側に側溝をつけてほしいという要望書を提出して、B ランクという通知を受けました。
　この道路は、夏から秋にかけて、のり面に生えた背丈の長い草が道路側に穂を垂れて通れる部分が狭くなってしまいます。また、4 年前にスーパーマーケットができたことや、3 年後には道の駅ができることから交通量のさらなる増加が見込まれます。
　また市道 60612 号線についても狭いので、拡幅をお願いしました。4 メートル未満であるため地権者から寄付承諾書をいただきました。
　子どもたちの通学路の安全の確保並びに地域の人々の、安心を確保するために、側溝整備について、早急な処理をお願いします。
市長　Ｂランクの道路の要望が 200 件ほど溜まっています。私が市長になってから道路予算を増やしてスピードアップを図っています。順次対応していきますので、少し時間がかかることはご容赦をいただきたいと思います。

市民　自治会長になって、市や関係機関からいろいろな文書をいただきます。そこで気になるのがタイトルと本文の間に空白の行がなく、わかりにくいということです。1 行空けた方が見やすいと思うので、検討をお願いします。
市長　実際、私が作る案内も 1 行空けます。表題と文章の間を空けることで、表題だけでわかるものもあります。より見やすい書類にするよう対応します。

（庶務課）熊谷市公文例規程（平成１７年訓令第１１号）を改正し、照会及び通知文書を作成する際は、表題と文章の間を空けてよいこととします。（令和７年４月から適用）

市民　羽生県道をまたいでゴミ置き場が設置されています。県道の整備に伴い

道幅が広がり横断に時間がかかるようになることや、将来的に交通量の増加し、危険も予想されます。県道の道路の手前側にあった家が立ち退いて整備が始まりましたが、幅 3 メートルくらいの残地があるので、ここをゴミ置き場として自治会で使わせてもらえないだろうかと思います。

市長　この土地は市の土地ではなく個人の所有地です。拡幅用地は県が買収していますが、この部分は登記簿上個人所有になっています。市が個人と交渉することはありませんので、自治会で地権者と交渉してください。また、収集については環境美化センターにご相談ください。

市民　成田星宮小学校の西側の道路整備がかなり進んでいますが、成田小学校前の信号までの間については、ここのところ停滞しているようです。ここの整備時期はいつごろになりますか。

また、その用水路からコンビニに向かうところの用水路が窪地になっていますが、整備すれば子どもたちの安全も確保されると思います。

併せて、成田小学校前信号から駅に向かう道の歩道も非常に狭く、危険な箇所がありますので直していただけたらありがたいと思います。

最後に、地域のゴミステーションの問題です。私達のゴミステーションは地域で協力して作りましたが、老朽化していきます。その再建や補修については、ぜひ行政で担っていただけたらありがたいと思います。

市長　区画整理の計画図はありますが、スケジュールについては、地権者等と調整しながら進めています。

また、ここの東西の水路を整備して通学路に、というお話については、信号を通る道路が通学路に指定されていますので、そこを引き続き通学路として使っていただくことが合理的だと思っています。

ゴミステーションについては、地域の皆さんに場所の選定と併せて、そこに合った規模等で作っていただいています。

（土地区画整理事務所）　成田小学校前信号から駅に向かう道の歩道については、令和７年度の工事で成田小学校前信号からセブンイレブン熊谷上之店北側までの整備を予定しています。

市民　荒川公園の再整備については、何年か前に地元の人から話を聞いて、かなり大きなプロジェクトだなと感じていましたが、その後全然話を聞きません。バスケットボールのＢリーグを誘致するなど、大々的に熊谷市を盛り上げようという話もあったようです。現状がわからないと賛否を判断できませんので現状を教えてください。

市長　市民体育館については、一昨年、もう一度市民の声を聴くようにという請

願が市議会で採択されました。市では計画を白紙に戻して、新たに市民の声を聞く形での計画を作り始めています。Ｂリーグの誘致は考えていません。

市民体育館は耐用年数を迎え、耐震化もされていません。空調も整備し安心して避難所として使える施設に建て替えたいと考えています。

市民　昨今、大きな事件が発生して、防犯カメラで犯人が見つかることも多いのですが、熊谷市内には防犯カメラがどのくらいありますか。

私の自治会では市の補助をいただき防犯カメラを取り付けました。もう 1 か所取り付けようと思っています。

市長　熊谷市が防犯対策を目的に設置している街頭防犯カメラは 132 台です。今年も新たに 5 台設置する予定です。近隣の行田市、深谷市、東松山市はそれぞれ十数台程度が設置されているそうです。ただ、他市が少ないといっても民間が設置しているカメラもありますし、そういったものを連携している場合もあります。

成田校区内には 1 台設置されており、新たに 1 台増設する予定です。

市民　国道 17 号バイパスの高速化について、最近の動きをお願いします。

市長　17 号については、私が市長になって翌年、従来の緊急輸送道路に加え、新たに重要物流道路にも指定され、道路としての重要度が格上げされています。

昨日も国交省を訪問して、深谷バイパスと上武国道の 4 車線化について、深谷市長、本庄市長、行田市長と一緒に要望してきました。ここは、用地買収が済んでいますので、道路だけ作ればいいという状況です。うまくいけば令和 8 年からスタートして、工事自体は 3 年ぐらいで終わるだろうと考えています。これによって、熊谷市内のバイパスの車線を４＋４の８車線へと増やすストーリーを描いています。

ついこの間まで 17 号に高速道路をなんて、誰も言う人はいませんでしたけれども、埼玉県では副知事を、熊谷市では副市長を国交省から招き、国、県、市がしっかりとタッグを組んで、さっき言った行田市、深谷市、本庄市、今後鴻巣市から南も巻き込みながら、高速道路化を進めたいと思っています。

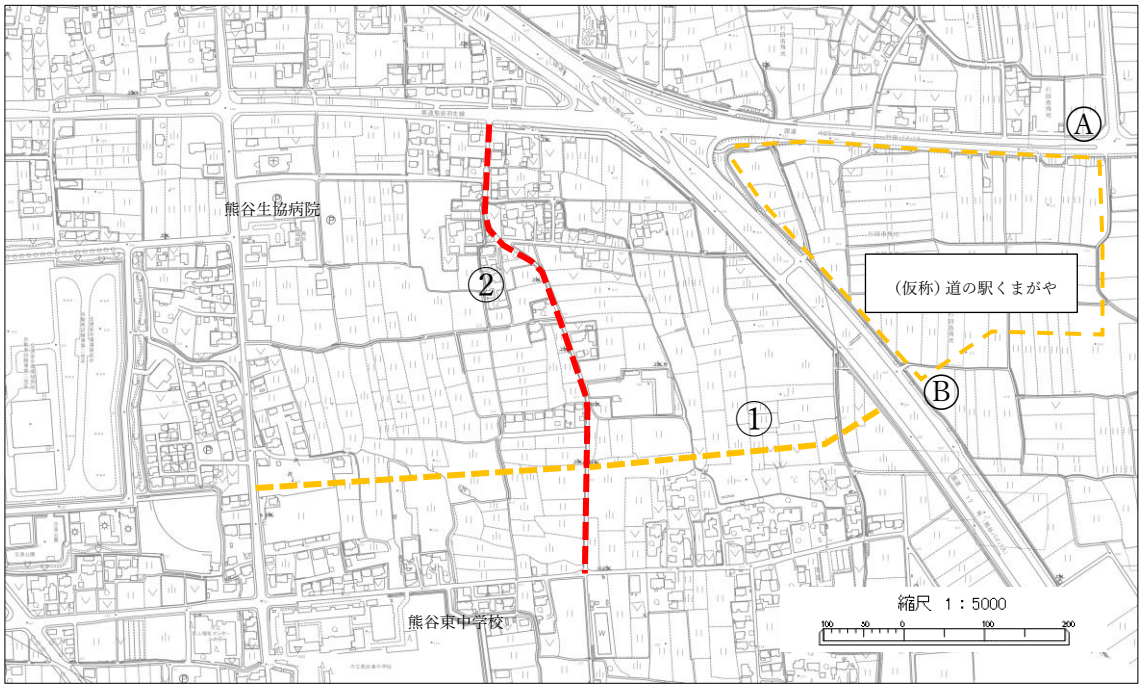
市民　道路整備については要望書を出しても、熊谷市全体でかなりの数になるので、10 年以上かかるというような話がありますが、成田地区の道路計画について伺います。

建設部長　（下図を参照）道の駅の現場は、土をかなり運んできているところだと思います。Ⓐ地点で県道が Ｔ 字で交差していますが、道の駅予定地を周回

し、Ⓑ地点に 17 号バイパスとの交差点を設けて①の黄色の道を新設します。現在用地買収等が始まっています。

それから、地元からご要望いただいた②の赤い道路については、幅員 6 メートルに拡幅整備します。境界立会も終わり、整備に向けて進めています。

皆さんからご要望いただいている道路整備については、評価基準により点数化しランク付けを行い、優先順位をつけて順次整備を行っています。状況は毎年変わっていきますので、会長さん方においては、役所にお寄りの際に進捗状況を確認していただければと思います。また、状況の変化を伝えていただければその都度確認させていただきます。



市民　市民体育館の計画に反対している方もいるということですが、熊谷市はスポーツタウンということで、ワイルドナイツなどのプロチームの本拠地があることが熊谷の売りといいますか、ＰＲになっていると思います。

昨今、バレーボール、バスケットボールや卓球など、他のスポーツについても、かなりの地域で整備され、新しい施設はほとんど満員状態です。

ですから、せっかくつくるなら、熊谷にスポーツ観戦に来る人が多くなるような施設が必要だと思います。あまり縮小してほしいと思いません。

熊谷の街中で商売されている方に、もっと熱意を持ってほしいと思います。もしそういう方も反対しているのであれば、とんでもないことだと思います。

市長　新たに市民体育館の計画を立てて、皆さんに状況をお示しできるのが 3 年後、順調に進んで完成は 7 年後ぐらいだと思います。

ただ、少なくとも、床面積が行田や深谷の体育館と同じぐらいのものが熊谷市にあってもいいのではないかと思っています。

市民　駅からスポーツ文化公園での競技に向かう中学生、高校生などが地区内を歩いているのをよく見かけます。学校によっては自前のバスで体育館まで行きますし、路線バスやタクシーを使っていくところもあれば、歩いていくところもあります。もう競技が始まる前に決着がついています。「よーいどん。」のときに疲れ果ててね。そういうところを少しずつ市でなにかできませんか。

将来熊谷に住みたいと思う小中高校生が増えると思うので、それほど予算を使わないで、できるところから改善してほしいと思います。

市長　現状では、犬塚や中条、妻沼方面に行くバスを使ってもらっています。スポーツの大会のたびにバスを出すということは、特にアマチュアスポーツだと、なかなか対応できない状況です。

市民体育館の建て替えのメリットは、駅から歩いて 5 分の距離にあることです。そこで、子どもたちがスポーツをするのであれば、1 時間も歩くことなく到着できます。スポーツ文化公園への公共交通については、とにかくなくならないように、補助金を増やしている状況です。

どういう方法で新たな交通機関を作ったらいいのかは、市にとってもテーマです。ＬＲＴ（次世代型路面電車）やモノレールをつくったらいいと言われますが、桁違いの投資で元が取れません。大変悩ましいところです。